



一東北生産性本部一

第59回通常会員総会の開催



<平成28年6月21日、第59回通常会員総会>

平成28年6月21日(火) 13時30分より、仙台商工会議所7階大会議室において、賛助会員の皆さま及び役員を含めて50名の出席により第59回通常会員総会を開催いたしました。

本総会では平成27年度事業報告・決算報告、平成28年度事業計画・予算が主な議案であり、それぞれ提案どおり承認されました。

平成28年度は、東北生産性本部が昭和32年3月に設立され、節目である創立60周年を迎えます。引き続き、広範囲な人財育成を通じて、東北地域経済の生産性向上に繋げ、復興の一助に資する組織づくりと人づくりを支援していくこととしておりますので、今年度も引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

【創立60周年記念事業 新年労使交流会】

開催日時 平成29年1月26日(木) 14時～18時

会場 江陽グラントホテル (仙台市)

内容 1. 記念講演

① 「人口減少時代における地方創生」

東京大学公共政策大学院客員教授 元総務大臣 増田 寛也 氏

② 「生産性運動60年と今後の労使の役割」

日本労働組合総連合会会長 神津 里季生 氏

2. 懇親交流パーティ (賀詞交換会)]

会員総会終了後、『特別講演会』を開催！！



< 「東日本大震災から5年経過後の東北経済の現状」 東北経済産業局長 守本憲弘氏 >

6月21日（火）第59回通常会員総会終了後、恒例となっている特別講演会（50名参加）を開催し、『東日本大震災から5年経過後の東北経済の現状』と題して、東北経済産業局長守本憲弘氏から講演をいただきました。

講演では、東日本大震災後の産業復興の現状と現在取り組まれている諸施策等について紹介されました。

特に、「水産・食品加工業の回復が他業種と比べて低いことから、三陸地域水産加工等新興推進協議会を今年3月に設置し、三陸のブランド価値向上に向けたビジョンの検討や推進プロジェクトを実施していること」、「被災地域のまちづくり再生に向けた支援や震災復興ツーリズムの推進に鋭意取り組んでいること」。また、「東北地域の競争力強化に向けた取り組みとして、インバウンドについても東北一体となった観光振興が重要で、東北7県が一体となり、各知事に参加してもらったプロモーションツールを作成し、プロモーション活動を展開していること。また、その受け入れ態勢として、『夢の桜街道』や『東北酒蔵街道プロジェクト』等を展開していること」、

また、「地方創生の取り組み強化として、U I J ターン促進（中小企業の魅力度向上、求人活動の支援や学生・若者に対する地元中小企業紹介、マッチング事業等）も大変重要で、研究会を発足し取り組んでいること」などについて詳しく紹介されました。

あらためて東日本大震災から5年が経過し、東北地方の今後の復興と発展に向けた諸課題の理解を深めた講演会となりました。

以 上